



枝川小だより

「やればできる」ことのレベルアップを図ろう！

～凡事徹底（当たり前のことをしっかりやること）を
土台に！～

前期終業式 10/7(金)

さんの4名です。読書を積極的に進めてきた成果です。心から拍手をおくります。

続けて、令和4年度前期の終業式を行いました。児童を代表して、2年 横山さん、4年 吉田さんの2名が「前期を振り返って」の作文発表をしました。

終業式に先立ち、「みんなにすすめたい一冊の本推進事業 県教育長賞（50冊達成）」の表彰を行いました。4年 小野瀬さん、川又さん、5年 川崎さん、6年 川又

ぼくは、4月になったとき、優しくして1年生にいろいろ教えてあげられる2年生になりたいと思いました。生活科の学校探検で、ぼくが1年生の時、2年生に教えてもらったように、ぼくも1年生に教えてあげたいと思ったからです。学校探検や下江川探検では、学校のことや生き物について、1年生に教えてあげることができました。

ぼくが前期に頑張ったことは、二つあります。

一つ目は、漢字の練習です。お手本をよく見て、丁寧に書くように頑張りました。書写ノートでは、金シールをたくさんもらえてうれしかったです。

二つ目は、算数の計算です。たし算や引き算などのくり上がりやくり下がりの計算を頑張りました。百の位までのたし算や引き算が、正確にできるようになりました。

後期は、全校音楽発表会に向けて頑張りたいです。優しい声でリズムに気を付けて歌えるようになりたいです。



前期を振り返って、私が頑張ったことは二つあります。

一つ目は、合奏団の練習です。私が担当しているのはホルネットです。「炎と森のカーニバル」という曲には、高い音を出さなければならないところがあって、そこが難しいです。でも、その部分を何回も練習して、たくさん息を出すといい音が出ることが分かりました。だから、高い音が出る所に近づくと、お腹に力を入れて準備します。今では、いい音が出るようになりました。全校音楽発表会で発表する「パプリカ」や「花は咲く」などの曲もふけるように頑張っています。

二つ目は、読書です。50冊以上読むことをめあてに頑張ってきました。私は小説が好きです。小説は、童話とは違って厚い本が多いですが、朝の読書の時間や空いた時間を使って、本を集中して読みました。そしたら、いつの間にか50冊を読みました。その中で特に面白かったの本は、怪談の本シリーズです。次は100冊いくように頑張りたいです。

後期は、高学年なのでメディア委員会の仕事を頑張りたいと思っています。



野口校長からは、前期と後期で区切りを付け、前期に頑張れなかったことを後期の目標とすることや、「やればできる」の合い言葉を思い出して、後期もしっかり頑張りたいと話がありました。

後期始業式 10/11(火)

後期の始業式では、児童を代表して、6年 荻野さんが「後期に頑張りたいこと」の作文を発表しました。

ぼくが、後期に頑張りたいことは二つあります。

一つ目は、全校音楽発表会です。ぼくは、合奏団でホルネットを担当していて、ソロもあります。合奏団の練習日は週に2回と少ないですが、一生懸命練習しているので、その成果を出し切りたいと思っています。小学校最後の全校音楽発表会なので、最後までしっかりやりたいと思います。

二つ目は、委員会活動です。ぼくは、「やればできる委員会」に所属しています。委員会活動では、集会の計画・進行を担っています。夏休みには、「児童・生徒交流会」に出席し、他校といじめをなくす工夫について意見交換をしてきました。そのときのことを生かし、後期も委員会活動に取り組んでいきたいと思っています。



令和4年度も折り返しの時期となりました。現在、子供たちは、今年度で第47回目を迎える「全校音楽発表会」に向けて、練習に励んでいます。

保護者の皆様、地域の皆様、後期も本校の教育活動に対して、ご理解と協力をよろしくお願いいたします。